

# 研 究 所 日 誌

昭和53年10月1日～昭和54年3月31日まで  
桃山学院大学総合研究所

## A. 共同研究関係

### 1. プロジェクト活動

#### ① (76共H) 日本語とヨーロッパ諸語 代表：長谷川存古

- ・10月7日 見学会、国立民族博物館を見学  
参加：岡田、清水、日下、長谷川（存）
- ・11月3日 研究会「日本語を語る（林、Raymond Baptist 両氏の報告）」をもとに討論  
場所：なにわ会館。メンバー：長谷川（存）、日下、赤瀬、岡田、清水、岡崎、村上、藤間、岩津、  
林、Raymond Baptist
- ・11月30日 研究会「体験文学について（菊池報告）」をもとに討議  
場所：学内。メンバー：日下、菊池
- ・12月6日 研究会「芥川の『写生』論—O. Wilde との関連において（兼武報告）」をもとに討議  
場所：学内。メンバー：兼武、長谷川（存）、日下
- ・3月3日 研究会「比較文学の現状（赤瀬報告）」、「日本語の音韻について（藤沢報告）」、「ハとガについて（長谷川報告）」以上3氏による発表を聞き比較文学研究会の動向、並びに日本語に対する理解を深めた。  
場所：なにわ会館。メンバー：藤沢、赤瀬、長谷川、兼武、清水、菊池、日下、Raymond Baptist

#### ② (76共I) 戦後日本の所得分配に関する理論的実証的研究 代表：伊代田光彦

- ・10月25日 研究会「研究経過報告」  
場所：学内。メンバー：植田、伊代田、桂
- ・11月25日 合宿研究会「社会的サービスの Benefit Distribution」（植田報告）  
～26日 「戦後日本における分配率の推計 -2-（伊代田報告）」  
「所得分配率推計の諸説の吟味 -1-（桂報告）」  
場所：三重県民営国民宿舎勢和山荘。メンバー：伊代田、桂、植田、
- ・3月3日 研究会「R. アイスナーの総所得勘定体系について（桂報告）」をもとに討議  
場所：学内。メンバー：伊代田、桂
- ・3月25日 合宿研究会「地方公営企業負担問題と分配（植田報告）」  
～27日 「戦後日本の分配率変動と実質賃金率（伊代田報告）」  
「所得分配率変動と実質賃金率（伊代田報告）」  
「所得分配率推計の諸説の吟味 -2-（桂報告）」  
「政府の教育支出の帰着（田平報告）」  
場所：滋賀県水ヶ浜ペンション。メンバー：伊代田、桂、植田、田平

#### ③ (77共J) 被差別部落の現状分析 代表：庄谷邦幸

- ・12月23日 調査活動「高知県における被差別部落の実態調査」

～25日 場所：高知県，香美郡赤岡町／宿毛市貝磯地区／大月町岩井崎地区／土佐清水市竜串地区／高知市介良地区

調査担当：沖浦

- ・11月9日 ヒヤリング 小見山富恵氏「水平社運動史について，当時の指導者に聞く」
- ・12月5日 “ 井元 麟之氏 “ “ ”
- ・2月16日 “ 小島 巳氏 “ “ ”
- ・2月20日 資料収集「京都部落史研究所」
- ・3月14日 調査活動「高知県の同対事業に於ける共同工場の管理運営について」

～16日 調査担当：庄谷

- ・＜部落関係の芸能史研究についての基礎調査＞

現在これまでの研究文献を整理し，その目録をカード化する作業に着手している。

④ (77共K) 計画と市場—理論的ならびに実証的研究— 代表：竹浪祥一郎

- ・12月2日 研究会「ユーゴでの国際会議（佐藤経明氏報告）」をめぐって討議  
場所：昭和町同窓会館。メンバー：竹浪，津田，佐藤洋，佐藤（横浜市大），大津（龍谷大），福田（府大），飯尾（和大），小寺山（社会主義理論センター）
- ・3月17日 研究会「54年度活動計画および出版計画について」  
場所：竹浪宅。メンバー：竹浪，山本，津田，鈴木

⑤ (78共L) 19世紀の科学と文化。代表：後藤邦夫

- ・2月17日 学会参加「日本科学史学会生物学史分科会」  
場所：東京工大。参加者：松永

⑥ (78共M) 1980年代の世界政治，世界経済の動向。代表：岡崎

- ・10月21日 研究会 定例研究会（野村報告）をもとに討議  
場所：昭和町C館会議室。メンバー：岡崎，野村，永井，村山，中田
- ・11月24日 研究会 定例研究会（勝部報告）をもとに討議  
場所：都市文化センター（阪急グランドビル）。メンバー：勝部，藤沢，岡崎，中田，永井，村山
- ・12月23日 研究会 「ユーロ Kommunismusについて（石堂清倫報告）」をもとに討議  
場所：都市文化センター。メンバー：勝部，藤沢，岡崎，村上，村山，佐藤，狭間，高屋（学外），黒田（学外），木戸（学外），石堂（学外）
- ・1月12日 研究会「勝部報告」をもとに討議  
場所：都市文化センター。メンバー：勝部，岡崎，藤沢，永井，村山

⑦ (78共N) 大都市構造の変化と福祉問題。代表：野々山久也

- ・1月19日 打合せ会合「文献集収の調査活動日程等の打合せ」  
場所：都市文化センター。メンバー：佐藤，植田，野々山
- ・3月15日 資料収集と調査  
～17日 場所：東京，メンバー：佐藤，植田，野々山

⑧ (78共O) ＜聖なるもの＞に関する総合的研究 代表：滝沢武人

- ・10月7日 見学会「国立民族博物館」メンバー：沼田，池野，滝沢

⑨ (78共P) 集団(内)行動についての心理, 社会的研究. 代表: 足立明久

- ・10月21日 聴講「最新のジェンドリン心理療法を直接に聴講し, 技法を学ぶ為」  
場所: 京都女子大. 参加者: 足立, 大利
- ・10月23日 研究会「北海道研修(足立報告)」「JICE 研修(大利報告)」「研究報告書(西川報告)」  
場所: 日本橋. メンバー: 足立, 西川, 大利

2. その他関連事項

- ・10月20日 54年度共同研究(プロジェクト)申請〆切→10プロジェクト申請
- ・10月30日 プロジェクト代表者会議  
54年度プロジェクト予算要求について/同予算配分基準について

B. 国際交流関係

1. BM通信 (B…ボッコニ大学. M…本学)
  - ・M→B 10/25, 10/26
  - ・B→M 11/1
2. BM資料交換
  - ・M→B 11/9, 12/初, 2/1 B→M 1/16
3. その他関連事項
  - ・10月中旬 B大主催国際シンポジウム(79年秋予定)のインビテーションレター本学教員7名に来る
  - ・10月19日 特別懇談会(デンマーク王立図書館リサーチライブラリアン, H・D・シン氏を囲んで)  
「スカンジナビア諸国におけるアジア研究」をテーマに, 本学教員教名と研究会
  - ・11月1日 BM報告者研究会(第3回)
  - ・11月14日 “ 英会話講座始まる(毎週火旺定例)
  - ・12月22日 “ 研究会(第4回)

C. 出版物関係

1. 学内紀要(論集)関係
  - ・経済経営論集 20巻3号(1/29 発刊) 20巻4号(3/29 発刊)
  - ・社会学論集 12巻1号(12/4 発刊) 12巻2号(2/6 発刊)
  - ・人文科学研究 14巻2号(2/6 発刊)
  - ・キリスト教論集 15号 (4/10 発刊)
  - ・総合研究所報 4巻2号(1/29 発刊)
2. 学術出版助成
  - ・小川教授訳, J. E. キング著「労働経済学入門」  
10/18 審査完了/11/13 出版社(ミネルヴァ書房)と契約/12/25 刊行
3. 研究所ニュース発刊
  - ・1号(12/8) 2号(2/1)
4. その他関連事項
  - ・10月27日 雑誌編集者会議(今年度進行状況と54年度発刊計画について)  
上記会合の中で大学創立20周年記念論集発刊の計画でる

D. その他

1. 研究所委員会(53年度第9回~第16回迄) 10/16, 11/8, 11/29, 12/6, 1/17, 2/7, 3/8, 3/23
2. 54年度研究所運営委員選出
  - ・所長 12/13 現運営委員で推せん 12/15 教授会報告承認で庄谷新所長決る

- ・委員 1/12 教授会で選出 飯塚（留），伊代田（新），藤間（新），長谷川彰（留）の4委員決る
- 3. 研修会（学外参加分）
  - ・専門図書館協議会研修会 12/7～8 於東京
  - ・政府刊行物展示会と講演 12/13 於大阪商工会議所
  - ・専門図書館協議会研修会 2/28～3/1 於賢島研修センター
  - ・大阪府統計資料展示会 3/28～29 於府職員会館
- 4. 研究所貸出資料の所在確認調査 1/29 関係教員に実施
- 5. その他
  - ・10月12日 研究所職員に水丸彰子さん就任
  - ・11月6日 資料問題について図書館と話合（事ムレベル）
  - ・11月20日 紀要類（論集5種）の他機関との交換業ムを図書館分も含め全て研究所で行なうことに変更
  - ・3月16日 簡易製本機購入